

アイライクホーム通信

2012 秋号

9月 29日(土)・30日(日)

TOTOリモデルVIPフェア開催

今回のフェアは単なるお祭りではなく、具体的にリフォームをお考えの方にはと一つもお得なフェアです！ お得情報はつぎのとおりです。

- 特典1** ご来場の方にもれなく、TOTOの生活消費材グッズをプレゼント！
 - 特典2** トイレ、洗面、キッチン、ユニットバスの御見積をされたお客様には**アイスクリームギフト券**をプレゼント
 - 大特典** 更に、ご成約の方には、特別**オプションプレゼント**があります！！
リフォームをお考えの方はこの機会をお見逃しなく！
- 〈ご注意〉このフェアにはご招待状及びご来店時間の予約が必要です。
ご来場の際は前もってご一報下さいませ。
ご予約無しでお越しの場合は受付でアイライクホームとご指名下さい。
※VIPフェア当日ご都合が悪い方は、別の日のご来店でもオプションプレゼントが適用できますので、お電話でご相談下さい。

「消費税増税の前にリフォームを」とお考えの方へ

〈ご注意下さい！〉 2014年4月の消費税増税が可決しています（第1段階8%）。
そこで、お金を使うことは増税前にやろう、とは誰しもが考えることです。リフォームも駆け込みの殺到が考えられ、それにより下記が起こってきます。

1. 注文品の納期遅延／キッチンやユニットバスは、発注してから製品ができるまで通常2週間程度かかりますが、駆け込みの殺到によりそれ以上に納期がかかることが考えられます。
2. 工事の遅延／どの職人さんも忙しくなり、工事の手が足りなくて工事日が遅くなります。
3. 検討不足、間違いの発生／検討する時間が少なくなります。また焦って間違いも発生します。

上記により、増税前に工事をするつもりが、結局間に合わない、また、検討不足で思ったように仕上がらずに後悔する、という結果になってしまいます。

リフォームはゆとりをもってお早目に具体化されて、じっくりと検討して理想のリフォームができるように、ぜひこの機会をご利用いただきますよう、お薦め致します。

冬号は12月～1月の予定です。

暮らしの知恵袋

失敗しない魚料理のコツを伝授!

魚の塩焼きや照り焼きは、シンプルな料理だけれど、うまく仕上げるにはコツが必要。素材の旨みを最大限に生かすポイントを伝授します。

●魚の塩焼き

さんまやあじを塩焼きすると、形が崩れてしまうという場合は、焼く前に表面の水分をふき取り、塩を振るのがポイント。30分くらいおいてから焼くと、身に塩がしみて旨みたっぷりに焼き上がります。尾ひれや背びれなどにたっぷり塩を振ると、料亭のような香ばしい仕上がりに。

●魚の照り焼き

ブリや銀ダラなど脂の多い魚は、焼きながらにじんできた脂をキッチンペーパーでふき取ると、身に火が通る前に焦げてしまうのを防げます。また、下味は付けずに、最後に濃い味のたれを絡めるようにするだけで味付けはOK。やはり焦がさずに焼き上げることができます。

何食べよう

今日の日免ごはん

大和いもの落とし揚げ

料理作成 チーム服部

材料 4人分	●大和いも 400g ●青しそ 10枚 ●レモン 1/2個	●いか 200g ●塩 小さじ1
--------	-------------------------------------	---------------------

大和いもは皮をむいてすりおろします。

いかは1センチ角に、青しそはせん切りに。ポウルに大和いも、

いが、青しそ、塩を加えてよく混ぜ、

170℃の油にスプーンですくい落とし、

きつね色に揚げます。器に盛りつけて、

レモンを添えたらできあがり!

チーム服部考案の健康レシピ150品を掲載!
「服部幸應の健康レシピ」
服部幸應・著(学研教育出版)1,050円(税込)



輪ゴム利用法のアイデア

ハンガーからすべらない!

クローゼットの中に、ハンガーからすべり落ちた洋服がいっぱいになってしまったり、少しの風で洗濯物が落ちてしまったりすることがありませんか？
ハンガーの両端に輪ゴムを巻きつけておくと、そこで洋服がとどまるのでずり落ちることがありません。



他にも、シャンプーのボトルネックの途中に巻きつけてシャンプー液の出しすぎを防ぐ、玉子を調理台に出した時、輪ゴムを下に置くと落下を防ぐなどがあります。

バラバラにならず切りやすい!

まな板の上で切り進んでいくうちに、だんだんずれていってしまい、小さく切りたくてもなかなかうまくいかない…小ねぎやわけぎ。他にも、細かく刻みたいニラやコリアンダーなども、輪ゴムを中ほどに軽くかけておくだけで、とても切りやすくなります。



<編集後記>

お盆に宮城の実家に帰った折、震災から1年半経った南三陸町の防災庁舎跡地に立ち寄りしました。あの日、広報マイクで最後まで町民に避難を訴え続けた遠藤未希さん、私は永遠にあなたの事を忘れません。
屋上に続いている鉄骨の外階段の手すりは大きく反り返り千切れていて、津波のエネルギーの大きさを物語っていました。鉄骨の骨組みだけとなったその建物の跡地には沢山の花束と千羽鶴が供えられていました。訪れた人々と一緒に、遠藤さんと他の津波の犠牲になった方々のご冥福を心で込めて祈って来ました。そして住まいとは、家族とは、災害とは…、いろいろ考えさせられた一日となりました。



代表取締役 小野寺